

ならし社協だより

第54号

OCTOBER 2022

令和4年10月1日発行



STREET PIANO が OPEN

令和4年度 社協会員募集中!

①個人会員	年間1口	1,000円
②施設・団体会員	年間1口	5,000円
③賛助会員(企業等)	年間1口	10,000円

問い合わせ先 総務課 0742-93-3100

目次 (ページ)

- 02 赤い羽根の共同募金運動が始まります!
- 03 あなたのまちの地域福祉活動~子育てママ発信!!地域への想い~
- 04 レポート・SDGs ランド~みらい あかるく~
ポッチャを通じて、SDGsを考えました!!
- 05 ひきこもり・不登校『孤立する若者』とつながる
- 06 キラッと光る・私が市民後見人になるまで
- 07 令和3年度事業・決算報告/令和4年度賛助会員紹介
- 08 『STREET PIANO』が、奈良市総合福祉センター
1階 Café スペース (フリースペース) に OPEN ♪

赤い羽根の共同募金運動が始まります！

毎年10月1日～3月31日に行われる『赤い羽根共同募金』は昭和22年にスタートしました。戦災により厳しい状況にあった民間社会福祉事業を支援するために始まり、現在は「じぶんの町を良くするしくみ」として、住民の支え合い活動をはじめとした地域福祉の推進に取り組む地区社会福祉協議会や、民間福祉団体等の様々な地域活動を支援しています。

募金方法には、地域の皆様にご協力いただいている戸別募金をはじめ、街頭募金・法人（企業）募金・学校募金・職域募金・イベント募金などがあり、その他にもインターネット募金や自動販売機の収益金の一部を寄付する「募金自販機」を展開しています。



イベント募金

昨年の実績
一般募金 : 15,380,320円
歳末助け合い募金 : 1,602,279円



募金自販機



街頭募金



学校募金

奈良県共同募金会

奈良市共同募金委員会(奈良市社会福祉協議会内に設置)で取りまとめられた募金を奈良県共同募金会で集計し、配分委員会を通じて、配分先・配分額が決まります。また、地域配分は奈良市共同募金委員会で使い方が決定されます。※奈良市内で募金された「歳末助け合い募金」は全額市内の見守り活動などに配分されます。

広域配分
○地域交流、子育て支援、障害者支援などの福祉活動に対する助成 など

地域配分
○ふれあいまつりや地域イベントへの助成
○高齢者などへの慰問事業への助成 など

災害等準備金
○災害が起こった時の支援金や見舞金
○災害ボランティア活動等への資金 など

この他にコロナ禍では、緊急支援として次の助成も行っています。詳しくは「はねっと」で **検索**



- ・居場所を失った人への緊急活動応援
- ・フードバンク活動などの応援
- ・子どもや家族の支援
- ・居場所づくり活動
- ・生きづらさ相談支援



「赤い羽根共同募金」に記念バッジがあるって知ってる？
毎年近畿6府県内に在住または在職・在勤の方を対象に、記念バッジデザインが公募されているんだよ。今年のバッジのデザインはこちら！！



困ったときは、おたがいさま 支え合う人たちがいる
皆様のご協力をお願いいたします

子育てママ発信!! 地域への想い

地域での暮らしで感じる“うれしい”“たのしい”“ありがたい”が次なる地域づくりへ

地域を支える活動者の中には、子育てママたちも、「私たちも何かできることを！」と活動されています。

今回は子育て世代の活動者にスポットをあて、地域活動への想いを聞いてみました。

佐保台地区

地域の温かさを感じて 地域活動を始めた2人のママさん

しもだ ともえ

下田 友枝さん

夫婦ともに実家は遠方なんです。以前、夜に夫を病院に連れて行かなければならなくなった時、お隣さんに事情を伝えたら、『いいよいよ、行っておいで』と子どもたちを預かってもらえたり、日ごろからご近所さんには助けられています。他にも、高齢者のサロンに参加させていただいた時、活動者の皆さんがやり甲斐を持って活動されているのをすごく感じましたし、改めていい地域だなあ、と思っています。

私が感じているように、自分の子どもが大きくなった時にも、この佐保台で育って良かったなって思ってくれたらうれしくて、今の「わわわ」の活動につながってます。公園遊びや宿題サロンなど、子育て世代を対象にしている活動が多いのですが、今後は多世代がつながることができる活動をしていきたいと思っています。



《わわわ》

「わくわく わいわい わをつくらう」をモットーに、地域の人たちの繋がりや安心できる居場所づくりをめざして活動



下田さん(左) 木村さん(右)

きむら

木村 まどかさん

近くに地域の方が整備してくださっているきれいな公園があるんです。子どもが裸足で遊べるような芝生や遊び道具が入った倉庫まであって。誰かがおられてお話しするわけではないけれど、ちゃんと地域の方に見守ってもらっているという温かい気配を感じています。

だから佐保台にきてすぐに、ここでなら何かできそう!と思えました。「嬉しいからあそこに行きたい」「悲しいからあそこに行きたい」「あそこに行けばあの人がいる」みたいな、一人じゃないって全員が思えるような居場所をつくりたいです。廃園になった幼稚園も大事に使ってあげたら。場所をつくりたいとは言ってますけど、“人とのつながり”をつくりたいと常々思っています。

飛鳥地区

楽しく活動しているママさん!

くらのうえ

藏之上 あゆみさん

地区民生委員・児童委員協議会の会長さんと少年指導協議会のご近所さんに「地域で会議があるからおいで～」と誘われて、日頃のつながりから高齢者サロンに参加したのが地域活動の始まりでした。サロンが休止のなかコロナ禍でも地域のつながりの為にできることを!と開催した「顔を見せてくださいスタンプラリー」活動では、嬉しそうに手を振ってくれたり「行くところがなかった」という参加者さんに接して、「歩いていける」サロン活動の大事さを実感し、認識が変わりました。

誘われて参加した地域活動も実際にやってみると、サロンでみんなが嬉しそうに歌っていたら自分も嬉しくなりましたし、行事のためにお菓子の詰合わせの準備をしたのも楽しかったです。最初は親世代より上の人たちと、どのように関わっていいかわからなかったけれど、逆に温かく接してもらい今ではすっかり世代を超えた友達なんです。地域活動を絶やさず続けるには楽しくやるのが一番!あらたにスタートした「地域食堂あすかおにぎり隊」は、そんな思いのもと皆で活動しています。

《地域食堂あすかおにぎり隊》

「よかったらうちでごはん食べていき～」地域の子どもや大人が気軽につながれる昔懐かしい居場所づくりをめざして活動



藏之上さん(左上)

生活支援コーディネーターより

“様々な既存の住民活動によって私たちの暮らしは支えられている”ということ、若い世代の方々が感じたり、触れたりするからこそ、次なる想いが沸き起こって新たな活動になっていく。こんなエネルギーの循環が、つながりの途切れない地域づくりになっていくんですね!

本会では「地域住民による地域福祉の増進」の為に、日々様々な取り組みをしています。記事をご覧になって「自分もなにか地域で活動したい」「地域にどんな活動があるのか知りたい」と思われたら、ぜひ奈良市社協の地域担当者にお問い合わせください。

お問い合わせ

地域福祉第三課 東エリア
(概ね24号線以東) ☎ 0742-93-3294

地域福祉第四課 西エリア
(概ね24号線以西) ☎ 0742-93-3741

SDGsランド

～みらいあかるく～

ボッチャを通じて、SDGsを考えました!!



令和4年6月5日に一般社団法人 奈良青年会議所（以下JCI）が主催するSDGsランドが平城宮跡で開催されました。当日は、貧困や環境問題等SDGsの啓発のために様々な企業による体験ブースが設けられました。

本会では、地域の福祉教育で活用し始めているボッチャを使ったブースを出展し、事前学習と体験を通じてSDGsを考えました。

※JCIと本会は、同年4月に「災害時等における協力に関する協定」を締結し、災害時等の連携のために平時からのつながりを強めています。

SDGsってなに？

SDGsとは、「Sustainable Development Goals (持続可能な達成目標)」の略称で、2015年9月に国連サミットで国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

17の大きな目標とそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



事前学習とボッチャ体験

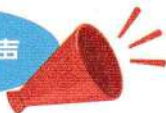
左記の4つのSDGsについて、図やクイズを用いてボッチャのルールを覚えながら考えてもらいました。

「考えてみよう！」コーナーでは、子ども達に「車いすに乗った子を含む3人がみんなで仲良く遊ぶことのできる方法」について考えてもらい、様々な回答を見ながら保護者の方にもSDGsについて考えてもらいました。

ボッチャ体験では、小さい子でもお母さんやお父さんと一緒にボールを投げたり、ゴールを動かす工夫をすることによって全員で楽しむことができました。



参加者の声



「初めてやったけど誰でもすぐわかるルールだった」
 「私もみんなが楽しめるようなゲームを作りたい」
 「ボッチャを通じて子どもとSDGsを学ぶきっかけになった」

ブースを出展してみてもいいよ (出展担当の若手職員より)



参加する前はSDGsとボッチャの繋がりをうまく想像することが難しかったのですが、体験を通して地域には様々な特徴を持った人や、考え方があることを参加者と一緒に考えることができました。また、この体験をすることで、私たちの生活にはSDGsが普段から関わっているのだと感じました。

地域で暮らす私たちが、社会で共に生きるためのきっかけづくりとしてボッチャを取り入れて、SDGsについて一緒に考えていきませんか？

ひきこもり 不登校

『孤立する若者』とつながる



いま、地域で起きていること

福祉というと、高齢者・障がい者・子育て支援などをイメージする方が多いのではないのでしょうか？
ところがいま、地域では様々な生きづらさを抱えた若者たちが孤立しています。
私たちRestartなら（リスなら）では、このような若者の実情に合わせ、本会職員だけで対応するのではなく、市民や専門職のみなさま（登録相談員）と一体になって支援にあたっています。

市民参加の登録相談員制度

つながり（ひきこもり）サポーター 養成講座受講・修了

令和元年9月から令和3年2月まで、『つながり（ひきこもり）サポーター養成講座』を4回開催、計133名の方が修了し、つながり（ひきこもり）サポーターとなりました。
また、令和2年7月には“登録相談員制度”を開始し、現在36名の方が登録相談員として活動されています。

普段の活動・生活に寄り添う
“つながり（ひきこもり）
サポーター”

リスなら相談員として活動
“登録相談員”

登録相談員にインタビュー！ かかわりのポイントって？

かかわるうえで大切にしているポイントをおしえてください。



リスなら職員
りすぐちさん

初めてSOSや希望を伝えてもらったときが印象的でした。
大切にしていることは、自分の価値観をおしつけないこと。
一番前に来るのは〇〇さんという個人、ひきこもりや障がいは
〇〇さんの後ろであること、常にこれでいいのか振り返り、課題から
社会をどう変えられるかを意識しています。

登録相談員
しかひささん



敬意をもって接すること、全て一旦受け入れること、笑顔とユーモアも大切にしています。人も環境も変化することを信じて、お互いに
生きづらさを抱える人として、その生きづらさを共有しながら、一緒に
困りごとを考えていける存在は登録相談員ならではの関わりだと思います。

登録相談員
しかにしさん



みなさんも一緒に考えていきませんか？

問い合わせ先

奈良市若者サポートセンター
Restartなら（リスなら）

☎ 0742-34-4777

私が
市民後見人
になるまで



加齢等に伴い認知機能に不安を持つ方の増加、また障がい者の地域生活への移行などを背景に成年後見制度のニーズは高まっていると考えられます。そうした中、新たな担い手として市民後見人が注目されています。

市民後見人とは、親族以外の第三者が後見人に選出された一般市民による成年後見人等であり、市町村等の支援を受けて後見業務を行います。

市町村等の研修を修了し、成年後見や介護保険などの必要な知識や技術、社会規範、倫理性を身につけ、登録後、家庭裁判所からの選任を受け、成年後見人等としての活動が始まります。

市民後見人の活動は、ご本人の権利や利益を守り、ご本人の人生の伴走者として寄り添い、ご本人が安心して住み慣れた地域で暮らせるよう支援を行います。

昨年県内で第1号の市民後見人が、奈良市で誕生しています。

★**成年後見人**とは？ 医療・介護・福祉など、身のまわりの生活状況についての相談を受け、ご本人の財産管理や契約などの法律行為の支援を行います。



市民後見人第2号 ひろた しょうじ の **廣田 省二** さんへインタビュー

◎ **市民後見人を始めたきっかけは？**

生涯学習センターの陶芸教室に参加していた時に偶然、社会福祉協議会が開催していた市民後見人養成講座の看板を見て、以前から興味があったので、担当者の話を聞き、思わず飛び込み参加をしたのがきっかけです。

◎ **奈良県第2号の市民後見人誕生！今後の活動は？**

社会福祉協議会の福祉サービス利用援助事業の生活支援員として活動しているなかで、金銭管理等だけではなく、本人さんとの関わりが大事で、本人さんを支援しているようで実は自分の心も満たされほっこりしていることに気付いたりしてきました。やはり大事なものは心のつながりです。

この度期せずして、奈良県では第2号となる市民後見人になりました。心配なことがあっても専門的なアドバイスも受けられる権利擁護センターもあるので安心です。すでに本人さんを支援しておられる多くの人々の輪の中に新たに加わって、ひとりで抱え込むのではなくチームとして支え、本人さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、寄り添いながらしっかり活動していきたいと思えます。

★**生活支援員**って？ ～福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）～

福祉サービス利用援助事業は物忘れのある高齢者や、生活に不安のある知的障がい者あるいは精神障がいのある方が、介護などのサービス利用や普段のお金の扱いについて安心して生活ができるようお手伝いする事業です。その事業で生活支援員は定期的に利用者宅を訪問し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などのお手伝いをしています。

日常生活の中で、なにかお困りのことはありませんか？まずは気軽にお話を聞かせてください。
権利擁護、成年後見制度に関するお問い合わせは奈良市権利擁護センターまで ☎ 0742-34-4900

旗・幕・カップ・バッジ
株式会社 **野崎商店**
NOZAKI

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net

HP **野崎旗** で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達
保険代理業務のご相談など

奈良の地で開業90年の実績。皆様のおさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。

TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681

MORITA 税理士法人 森田会計事務所

児童発達支援わらくえん「わらくえん」
利用児童募集中

昭和7年(1932年)創設以来90年間
「和顔愛語」の福祉の心で運営

社会福祉法人 **奈良市和楽園**

〒630-8424 奈良市古市町1886番地の1
TEL 0742163-5500(内) FAX 0742163-6051

企業主導型保育事業
通称企業募集中
https://www.warakuen.or.jp

奈良市和楽園

奈良市社会福祉協議会 令和3年度事業・決算報告

令和3年度は、第2次地域福祉活動計画に基づき、『ひとりぼっち“ゼロ”』をめざして、住民だれもが互いを認め合い支え合うことができる地域づくりや制度の狭間の課題を抱える世帯への支援など社会的孤立を防ぐ取り組みを進めてきました。

また、従来の分野別支援からエリア支援への変革を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症流行の長期化によりつながりや参加などに影響を受けている社協活動や地域福祉活動においては、ITツールを活用した新たな取り組みを行い、住民のより身近な地域で困りごとを発見し受けとめ、寄り添いながら支援を行う仕組みづくりを行いました。

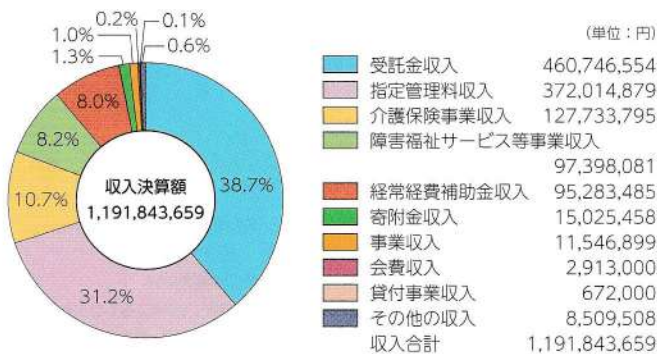
1. 資金収支決算総額

項目別決算額

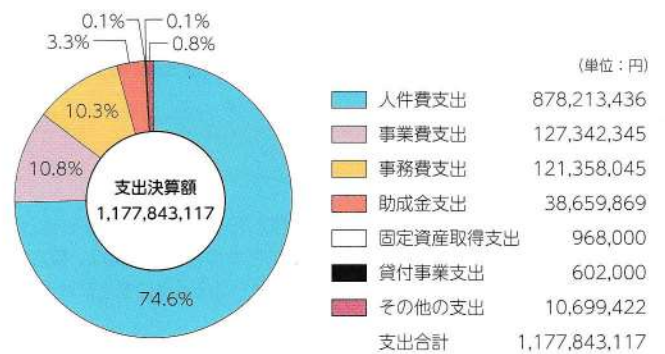
(単位：円)

決算書の項目		金額	決算書の項目		金額
収入	事業活動収入計	1,187,947,339	支出	事業活動支出計	1,166,794,947
	施設整備等収入計	1,000,000		施設整備等支出計	968,000
	その他収入計	2,896,320		その他支出計	10,080,170
小計		1,191,843,659	小計		1,177,843,117
前期末支払資金残高		269,183,535	当期末支払資金残高		283,184,077
合計		1,461,027,194	合計		1,461,027,194

2. 収入決算額の内訳



3. 支出決算額の内訳



令和4年度 賛助会員のご紹介

(8月15日現在、ご加入いただいている方々です)
ご協力ありがとうございます
【五十音順】

<ul style="list-style-type: none"> MS 関西株奈良支店 税理士法人 SBL 株オクダ商店 株カームネススマイル 株ガラージュモリ 有限会社川上土地建物 共同精版印刷株 百済書房 グループホームどんぐり 	<ul style="list-style-type: none"> 株しあわせ家 シンレキ工業株関西事業所 セントラルビジネス株 大和証券株奈良支店 戸尾建築設計事務所 奈良交通株 株奈良事務機 奈良豊澤酒造株 南都銀行本店 	<ul style="list-style-type: none"> 野村證券株 株梅松園 ヒューマンヘリテージ株 株堀川工務店 正木商事株 株ミック 株八州エイジェント 遊食彩 KONISHI
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

看護科 最短期間でチーム医療を支えるプロに!

関西学研医療福祉学院

- 介護福祉学科 2年制/40名
- 作業療法学科 3年制/40名
- 理学療法学科 3年制/40名
- 言語聴覚学科 2年制/40名
- 看護学科 3年制/40名

近鉄「高の原」駅より徒歩約3分
奈良市右京1丁目1番5 TEL:0742-72-0600

関西学研 検索

福祉車両のレンタカー

お気軽にご利用ください

軽自動車 ¥4,400/1日
普通車 ¥9,900/1日
営業時間 9時～19時

日本福祉車両研究会
Eigo net-car future leasing club
http://www.294nara.com/

株ガラージュモリ

奈良市北之庄西町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662(すずき)

わたしたちができること それは、
快適な生活を提供すること

保険のことならわたしたちにご相談ください

立ちどころに保険。 MS&AD

MS関西株式会社奈良支店

TEL: 0742-35-6090
〒630-8115 奈良市大宮町3-4-29 大宮西ビル6F

『STREET PIANO』が、 奈良市総合福祉センター

1階Caféスペース(フリースペース)にOPEN

演奏可能時間
9:00~17:00



発達の遅れや心身に障がいを持つ子どもたちの療育の場として昭和45年より当館事業として運営した『親子通園室みどり園』。そこには52年間子どもたちのにぎやかな声に合わせて演奏されたピアノがありました。今年3月にみどり園が閉園し、今まで子ども達のために活躍したピアノを、これからたくさんの方に弾いて楽しんでいただけたらと、『STREET PIANO』として再出発することになりました。

ぜひ、施設利用の方だけでなく多くの方々に自由に来館してピアノ演奏を楽しんでいただき、このCaféスペースが、ピアノの音色が優しく皆さんの心に響くステキな居場所となりますように♪

親子通園室みどり園

開園当時は親子通園できる場所がなく悩みを抱えた親子が毎日のように通い、共に子育てについて語り合いながら過ごされていましたが、時代と共に支援制度も整い、通園者も徐々に減少。令和4年奈良市子どもセンターへみどり園の機能の一部が移管され、同年3月31日をもって惜しまれつつも閉園となりました。



奈良市総合福祉センターでは『いいばしょプロジェクト』として、これからも障がいの有無に関わらず皆さんにとって居心地のいい居場所になるよう、多団体と協働しながら様々な居場所づくりを進めていきます！

奈良市総合福祉センター TEL: 0742-71-0770 Mail: narawch@m3.kcn.ne.jp 休館: 毎週月曜と祝日の翌日
奈良市左京5丁目3-1 (近鉄高の原駅から奈良交通バス左京循環行きへ 総合福祉センター前下車スグ) (日曜・火曜除く)

編集 後記

今年度から相談業務に携わるようになり、難しいなと思うことが多々あります。福祉サービスの申請や子どもの様子について、親亡き後の生活…。必要な人に必要なだけのサービスを提供できるようにするには「伝え方」と「寄り添い続けること」が大事だなと考えています。

一期一会の相談の中で、相手に合った伝え方で根気強く寄り添って相談を聞くことで、相手は何を大事にして求めているのかを理解しながら必要なサービスを受けられるようにしていきたいです。(編集委員Y)

発行: 社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者: 事務局長 濱田 真人
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4
TEL: 0742-93-3100 FAX: 0742-61-0330
E-mail: hureai@narashi-shakyo.com
URL: https://www.narashi-shakyo.com



奈良市社協

検索

ヨシケイキッチン!
福祉施設様向け宅食メニュー
朝食タ3セットで
629円 (税別)
無料試食キャンペーン開催中!!
まずは下記フリーダイヤルまで
配達料無料

YOSHIKEI 0120-074433

住み慣れた地域で
必要な介護サービスが選べる

- 一般型デイサービス
- 認知症対応型デイサービス
- 小規模多機能型サービス
- グループホーム
- 介護相談センター

多機能複合型介護施設 **ミック登美ヶ丘**
見学相談 奈良市押熊町 2261 (ならやま通り ユコクロ駐車場南)
☎ 0742-40-2350 mic-tomigaoka.com

安心・安全・快適な
施設づくり・住まいづくりを
関西施設株式会社

〒636-0212
奈良県磯城郡三宅町石見523-50
TEL 0745-60-3163
FAX 0745-60-3168
http://kansaisetsu.com/

うつ病など精神疾患も対象です
障がい年金

- ・ 国の年金制度です
- ・ 原則20~64歳が対象
- ・ 病気やけがで日常生活が困難な方
- 精神、各種がん、身体、視聴覚・腎・肝・肺・心など

《無料相談受付中》 奈良市秋篠三和町1-9-7
090-8481-4867 あらき社労士事務所

親亡き後相談随時受付

当窓口では、8050問題をテーマにしたご家族様向け学習会・個別無料相談を行っています。詳しくは、当窓口のホームページをご覧ください。

あかるいみらい準備室
障がいやひきこもりの子がいる
親・ご家族の「親亡きあと」
「老い支度」の相談窓口

あかるいみらい準備室 検索
相談無料・秘密厳守

☎ 050-3579-1642 FAX: 0742-30-6361
奈良市法華寺町1-5 奈良ハイパスビル2階 Email: oyanakiato@akarui-mirai.net

介護用品の事なら当社にお任せください

- 福祉用具レンタル
- 福祉用具販売
- 住宅改修工事

奈良ヘルスケアシステム株式会社
磯城郡田原本町千代 632 の 1
TEL: 0744-32-0902